

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,056	1,000
受取手形及び売掛金	25	46
割賦債権	45,037	46,703
リース債権及びリース投資資産	418,089	423,059
営業貸付金	77,667	94,146
その他の営業貸付債権	17,362	17,948
その他の営業資産	4,890	4,955
賃貸料等未収入金	8,753	8,341
その他の流動資産	44,722	43,549
貸倒引当金	△15,051	△14,983
流動資産合計	603,553	624,767
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	8,400	9,482
社用資産	712	621
有形固定資産合計	9,112	10,104
無形固定資産		
賃貸資産	84	251
その他の無形固定資産	1,814	1,576
無形固定資産合計	1,899	1,828
投資その他の資産		
投資有価証券	753	619
その他	1,789	1,655
投資その他の資産合計	2,543	2,274
固定資産合計	13,555	14,207
資産合計	617,109	638,975

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,456	14,876
短期借入金	146,627	79,451
1年内返済予定の長期借入金	107,711	38,694
コマーシャル・ペーパー	—	67,000
未払法人税等	4,763	1,117
割賦未実現利益	3,775	3,840
賞与引当金	658	356
役員賞与引当金	15	—
その他の流動負債	38,454	40,631
流動負債合計	319,462	245,967
固定負債		
社債	75,000	75,000
長期借入金	117,216	205,985
退職給付引当金	548	569
その他の固定負債	3,000	3,345
固定負債合計	195,764	284,900
負債合計	515,227	530,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,896	7,896
資本剰余金	10,160	10,160
利益剰余金	83,499	89,768
自己株式	△46	△46
株主資本合計	101,510	107,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	62
その他の包括利益累計額合計	137	62
少数株主持分	233	264
純資産合計	101,882	108,107
負債純資産合計	617,109	638,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	172,063	172,605
売上原価	149,580	149,731
売上総利益	22,482	22,873
販売費及び一般管理費	10,866	9,646
営業利益	11,616	13,227
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	10	10
その他の営業外収益	28	16
営業外収益合計	38	27
営業外費用		
支払利息	19	13
社債発行費	64	—
その他の営業外費用	9	2
営業外費用合計	93	16
経常利益	11,561	13,238
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	59	—
特別損失合計	59	—
税金等調整前四半期純利益	11,501	13,238
法人税、住民税及び事業税	5,142	4,495
法人税等調整額	△368	1,209
法人税等合計	4,774	5,705
少数株主損益調整前四半期純利益	6,727	7,533
少数株主利益	47	31
四半期純利益	6,680	7,501

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,727	7,533
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△20	△74
その他の包括利益合計	△20	△74
四半期包括利益	6,707	7,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,660	7,427
少数株主に係る四半期包括利益	46	30

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.6%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.0%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は284百万円減少し、その他有価証券評価差額金が4百万円、法人税等調整額が289百万円それぞれ増加しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	168,076	3,285	171,362	701	172,063
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	168,076	3,285	171,362	701	172,063
セグメント利益	10,690	1,400	12,091	138	12,229

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,091
「その他」の区分の利益	138
全社費用(注)	△612
四半期連結損益計算書の営業利益	11,616

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	リース・割賦	金融サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	168,474	3,434	171,908	696	172,605
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	168,474	3,434	171,908	696	172,605
セグメント利益	12,292	1,467	13,759	145	13,905

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リコーグループ会社への融資、リコーグループのファクタリング、計測・校正・機器点検等の受託技術サービス等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	13,759
「その他」の区分の利益	145
全社費用（注）	△677
四半期連結損益計算書の営業利益	13,227

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。